

クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2023 年度・冬学期	単位	2
科目コード	M23W02		
分野・科目名	心理カウンセリング 「カウンセリングの基本と技法」		
講義日程	金曜日 2024/1/12・1/19・1/26・2/2・2/9・2/16・2/23・3/1		
講師	森 真弓		

講義の概要	クリスチャンメンタリングに有用なカウンセリングの基本と技術を学ぶ。土台となる「受容・共感・自己一致」、教会内の関係性に応用できる「転移感情・防衛機制」を学ぶ。また認知行動療法についてはホームワークと発表という形で演習する。さらに具体的技法についてまとめ、最後に聖霊の導きとカウンセリング（メンタリング）について学ぶ。
第1回	コースの概要（フォローアップの回）
第2回	ロジャーズのカウンセリング（受容・共感・自己一致）
第3回	精神分析（転移感情・防衛機制など）
第4回	認知行動療法（＊ホームワークショップ）
第5回	具体的技法（1）
第6回	具体的技法（2）
第7回	バウンダリー
第8回	聖霊とカウンセリング
目標	1) クリスチャンとして「あるべき」自分と「ありのままの」自分の葛藤から解放される。 2) 牧師・教師または異性等に対する感情を転移感情として認識できるようになる。 3) ホームワークにより認知行動療法の実際を演習し、日常のうつ的な気分や怒りの感情の対処を体験する。 4) 具体的技法や対人関係における境界線を学ぶ。 5) 聖霊の導きをメンタリングの中に体験できるようになるための土台づくりを目標とし、学生の証しも発表し合う。

【課題】 期末レポート（＝小論文形式）3000～5000 字（ワードカウント文字数）。テーマ・タイトルは講義のうち最も深く学びたいものを自由に選択・設定。ただし、導入部分に何故そのテーマを選んだのか、テーマと自分自身のことについてつなぐ文を入れる。

レスポンスペーパーは、次回の講義の前日夜 12 時まで、メールにて提出。150 字程度。（＊双方向の講義とするためにも、ペーパーを読んでコメントやディスカッション課題を考えるので提出時間厳守のこと。）

クリスチャンライフ学院・シラバス

【成績】期末レポート 50%、レスポンスペーパー30%、ディスカッション参加度 20%(質問・感想・その他)。期末レポートは、講義内での基本的な用語をマスターしているか、教師のコメントを理解しているか、内容は主体的に考えたもので、かつ論理的であるかどうか等を評価する。(小論文形式とは、「序論・本論・結論」や「起承転結」等々の形。)

【課題図書】

- ・ 國府康孝 (1980) カウンセリングの理論 (誠信書房)
- ・ CCC 編 (2002) よい相談相手になるために (キリスト新聞社)
- ・ CMCC 編 (1997) 心病む人々の共に (キリスト新聞社)
- ・ 丸屋真也 (2010) 認知行動療法の理解と実践 (LPC)
- ・ 丸屋真也 (1999) 新しいかたちの自立の実践 (LPC)
- ・ 蔡香 (2016) よい聴き手になるために (いのちのことば社)

【備考】

全8回受講が履修条件。単発聴講不可。テキストは教室で配布。オンライン生には前もって一括で郵送する(データ配布は無し)。